



# 槻の若木

〒339-0054 岩槻区仲町1-14-35

電話：048-756-0254

FAX：048-758-7483

HP：<http://iwatsuki-j.saitama-city.ed.jp>Mail：[iwatsuki-j@saitama-city.ed.jp](mailto:iwatsuki-j@saitama-city.ed.jp)

## 自分を信じて ～勝利への強い気持ち～

校長 松戸 政世史

初夏の候、令和3年度も2か月が過ぎ、入学式や始業式、保護者会、離任式、前期生徒総会など、多くの行事が行われ、学校総合体育大会を迎えました。新型コロナウイルス感染症防止対策から、保護者の応援などは叶いませんが、保護者や地域の皆様には、是非、ご自宅から、選手へのご声援をよろしく願い申し上げます。

さて、5月18日(火)からの陸上部の通信陸上大会を皮切りに、学校総合体育大会が始まります。6月2日には壮行会も行われます。そこで、Bリーグ(日本プロバスケットボールリーグ)のチャンピオンシップファイナルについて紹介します。昨年度はコロナ感染症の関係で中止になりましたが、これまで決勝(2戦先勝)は3回行われ、初代優勝は栃木ブレックス、第2・3回優勝はアルバルク東京となっています。今年は、宇都宮ブレックスと千葉ジェッツの決勝となっていますが、その千葉ジェッツについてです。千葉ジェッツは、第1回では、優勝した栃木ブレックスに準々決勝で敗れ、第2・3回では、優勝したアルバルク東京に2度とも決勝で敗れています。その千葉ジェッツが、宇都宮ブレックスとの決勝を85対65で1勝しました。試合終了後の勝利者インタビューで、すべての選手が、「勝利への強い気持ち」が大切であることを語っていました。(第2戦は宇都宮ブレックスが勝利し、1勝1敗で6月1日に優勝チームが決定します)。この「勝利への強い気持ち」を岩槻中学校の全運動部、全選手にお送ります。さらに、次の4点を実践してください。

- ①「自分を信じて」。自分のフォームで繰り返し、練習通りのプレイをすること。
- ②「勝ちを急がない」。得点、失点のたびごとに、一喜一憂するのではなく、自分のプレイをすることです。自分のプレイをしていれば、連続得点も可能になります。自分のプレイをしていれば、失点しても納得する自分があるので、連続失点やミスであわてることもありません。
- ③「マナーを実践できる冷静さ」を持つこと。本番では緊張していて、自分の力を出せずに後悔する人がいます。しかし、試合は、コートに入る前から始まっています。人の前を通るときに頭を下げて挨拶したり、試合結果に関係なく終了時にしっかりとした態度で挨拶したり、常連校ほど、レギュラー、サブレギュラーの関係なく、しっかりとした態度が取れています。日頃の言動が、普段と変わらない自分として、試合をさせてくれます。
- ④「声や走ることで負けないこと」。コートの中にいる選手の数は、どの学校も同じだから、選手は声で負けないこと。今回、応援の生徒は、大会に行くことができませんが、心は一つです。また、最後まであきらめずに走り切ったチームに勝利が訪れます。岩中の勝利を祈っています。

大会では大逆転が起きます。「ピンチはチャンス」、ピンチを跳ね除けた後には、チャンスが訪れます。コロナの関係で、相手と競うような練習が少ないので、接戦に慣れていないはずですが、言えることがあります。勝利をつかむチームは、①から④を常に実践し、「勝利への強い気持ち」をもち続けているチームです。

また、大会会場への移動で、自転車を使うこともあるでしょう。自転車に乗る時は、ヘルメットを必ず着用すること。生徒一人ひとりが車間距離を取り、自分の目で安全を確認してください。時間に余裕をもち、交通事故に遭わないようにしてください。

最後に、会場で立派な生活態度で行動し、「自分を信じて」、1勝を勝ち取ってください。